



視界不良でも距離測定が可能

過酷な環境・気象条件に対応するレーダ距離センサ

- 長距離検出が可能で使用温度範囲が広い
- 雨・霧・埃・汚れなど外部環境に影響されない高精度な測定を実現
- 距離と速度を同時検出
- 各種動作モードによりアプリケーションに合わせて調整が可能
- ifm Vision Assistantソフトウェアを使用した直観的な設定操作と測定データ表示



IP69K



ifm – close to you!

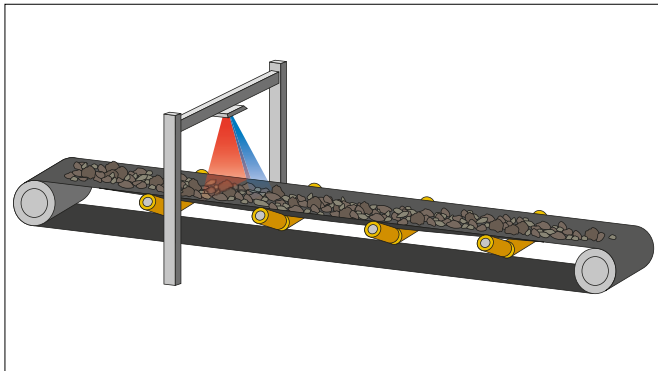
タイプ	視野角度 水平 x 垂直 [°]	周波数帯 [GHz]	出力 (2x設定可能)	製品コード
距離センサ	40 x 30	60~64	IO-Link スイッチング 4~20 mA 0~10 V	R1D100
距離センサ	40 x 30	60~64	CAN SAE J1939	R1D101
距離センサ 省電力タイプ	40 x 30	60~64	IO-Link スイッチング 4~20 mA 0~10 V	R1D102
距離センサ	40 x 20	77~81	IO-Link スイッチング 4~20 mA 0~10 V	R1D200
距離センサ	40 x 20	77~81	CAN SAE J1939	R1D201

機器を使用できる国や、地域により異なる基本使用周波数にご注意ください。日本国内はR1D200、R1D201が使用可能です。詳しくは製品の取扱説明書と弊社ウェブサイト(ifm.com)よりご確認ください。

距離センサ

距離センサは、直進性の高いレーダの電波を使って物体を検出します。高い技術により低反射の物体の検出も可能です。

センサから取得したデータは、Vision Assistantソフトウェア上に見やすく表示できます。例えば、距離のプロファイルは複数の物体を同時に表示して速度を比較し、出力することができます。



レーダセンサは積み上げられた搬送物の高さやコンベア速度を検出します。

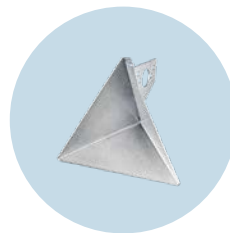
BEST FRIENDS



IO-Linkインターフェース
PCからIO-Linkデバイスの
パラメータを設定



io-key
センサのデータを車両ネット
ワークからクラウドに送信



三角錐型コーナーリフレクタ
検出物のエイミング(調整)用



詳細情報はこちら：
ifm.com/fs/R1D100